



常に新鮮な気持ちで仕事ができる  
良い環境です。

電気技術職 令和 2年度～ 下水施設課下水施設管理室  
令和 6年度～ 公共設備課

守屋 拓也 (もりや たくや)

## 現在の所属の業務内容と担当業務について教えてください。

公共設備課では、学校園や福祉施設などの公有建物や排水機場などの公有工作物に関わる電気設備、機械設備の設計や工事監理に関する業務を行っています。

小学校や公園の照明 LED 化や排水ポンプ場改修に関わる電気設備工事を担当しており、設計図面を CAD で作成し、工事発注後の施工監理では工期限内に完了できるように努めています。

## 入庁後の研修や業務と直結した研修はどのようなものがありましたか？

倉敷市役所は、技術職員向けの研修が多くあり、自身のスキルアップに大きく役立っています。

毎年実施される電気技術職員研修に参加し、他都市の最新建物、バイオマス発電工場、太陽光発電施設など最新の技術を視察研修することで知見を高めることができました。



## 倉敷市職員としてやりがいを教えてください。

倉敷市には、瀬戸内海に浮かぶ多島美や、倉敷美観地区の町並みがあり、美しい自然と歴史的な建造物が調和した魅力的なまちです。その景観に合わせた公共建物の設計ができることと、その作品がまちに残ることにやりがいを感じています。

また、上下水道などのインフラ施設に携わることで、人の役に立っていることが実感でき、民間企業とは違ったやりがいを見つける機会が多いです。

## 転職の理由を教えてください。

転職者

前職では、残業が多く休暇が少なかったので転職を考えていた時に、倉敷市の職員募集を知り、前職の知識が発揮できると思い転職を決意しました。仕事のペースを管理でき残業が少なく休暇を取得しやすいので、転職して良かったと感じています。

また、ワークライフバランスに取り組んでおり、男性でも育児休業を取りやすい職場環境になっていることも魅力で、共働き家庭でも不安なく働くことができます。

## 前職とのギャップで戸惑うことはありますか？



通常業務以外に選挙事務などがあり、想像以上に多くの市民の方と関わる機会があります。

配属部署も定期的に変わり、多くの職員とも関わるのではじめは戸惑いました。

今では、常に新鮮な気持ちで仕事できており、自身に良い環境だと考えています。

## 就職活動中の皆さんにメッセージをお願いします。

転職で入庁する際に、新しい職場に馴染むことが出来るのか、入庁後すぐに仕事を与えられ、分からないことを聞きづらいのではないかなど多くの不安がありました。しかし、技術職員の中には転職者も多く、転職後の不安などを理解してもらえるので、馴染みやすく、しっかりと教えてもらいながら仕事をすることができています。転職の方も、安心して倉敷市役所を選んでいただければと思います。